

代表者名	三浦 庄助	所管部課名	農林水産部林業木材産業課
所在地	秋田市川元山下町8-28	設立年月日	平成4年7月28日

【沿革及び県の出捐理由】

県内において林業労働に従事する者の就労条件を改善し林業従事者の安定的確保を図るとともに若年林業従事者の育成及び確保を促進させ、林業の安定的発展を図るため 県等の出捐により設立され、現在に至る。

【出捐者】(22年度当初) (千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	620,000	68.7
市町村	22	175,001	19.4
森林組合	13	35,784	4.0
事業体	74	72,273	8.0
計	110	903,058	100.0

【事業】

主たる業務

林業労働力確保対策関連事業
林業就業促進総合対策事業
地域林業雇用改善促進事業
林業就業支援事業
雇用拡大推進事業

事業実績

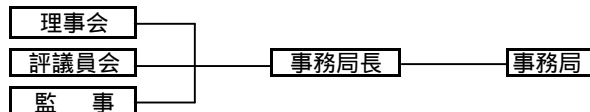
事業名等	19年度	20年度	21年度
林業労働力確保対策	979	1,068	1,068
林業就業促進総合対策	39	22	47
地域林業雇用改善	686	327	330
林業就業支援	38	18	24
雇用拡大推進		28	30

21年度事業概要及び22年度事業計画・目標

21年度事業概要： 秋田県内において林業労働に従事する者の就労条件を改善し、林業従事者の安定的確保を図るとともに、若年林業従事者の育成確保の促進に努めた。また林業の就労希望者や高校生をを対象に林業の体験講習会を実施した。
22年度事業計画： 林業従事者の安定的確保、定着を目的とし、体験講習、技術研修や各助成制度の促進に努める。また、事業体訪問を強化し、相談や指導を実施する。

【組織】

運営機構



役員数 (H22.7.1現在) (人)

	理事	監事
常勤	1	
内、県退職者	1	
内、県職員		
非常勤	9	3
内、県退職者		
内、県職員	2	
計	10	3
内、県関係者	3	

職員数(H22.4.1現在)(人)

正職員	3	正職員	正職員
内、県退職者	2	平均年齢	平均勤続年数
出向職員		53.6歳	4年
内、県職員			
臨時・嘱託		正職員平均年収	
内、県退職者		3,524千円	
計	3		
内、県関係者	2		

役員報酬支給対象者数	2人
役員報酬支給対象者平均年齢	66歳
平均役員報酬額	30千円/年

【財務】

損益状況(21年度) (千円)

	金額
經常収入 A	97,243
受託事業収入	10,132
補助金収入	71,553
自主事業収入	
運用益収入	13,618
その他	1,940
經常支出 B	105,666
人件費	13,532
その他	92,134
經常損益 C = A - B	8,423
經常外収入	11,729
經常外支出	8,380
諸税	
当期損益	5,074

財務状況(21年度末) (千円、%)

	金額	構成比
流動資産	21,122	2.1
固定資産	1,007,748	97.9
資産計	1,028,870	100.0
流動負債	768	0.1
短期借入金		
固定負債	2,535	0.2
長期借入金		
負債計	3,303	0.3
基本金	903,058	87.8
剰余金	122,509	11.9
正味財産計	1,025,567	99.7
負債・正味財産計	1,028,870	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

	要支給額	引当額	引当率
退職給与引当状況	2,535	2,535	100.0%

【県の財政支出】

	19年度	20年度	21年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	69,812	70,812	71,553	森林・林業雇用総合対策事業
委託費				
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	19年度	20年度	21年度	19-20増減	20-21増減
健全性	自己資本比率	%	99.63	99.68	99.68	0.05	0.00
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	1,083.76	2,229.08	2,750.26	1,145.32	521.18
収益性	剰余金(欠損金)	千円	133,094	128,157	122,509	4,937	5,648
	経常利益率	%	1.67	5.23	8.66	3.56	3.43
	総資本利益率	%	0.16	0.48	0.82	0.32	0.34
発展性	経常収入額	千円	100,631	94,320	97,243	6,311	2,923
効率性	総資本回転率		0.10	0.09	0.09	0.01	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	33,544	31,440	32,414	2,104	974
	人件費比率	%	11.91	13.38	13.92	1.47	0.54

2 経営目標の達成状況

経営目標			19年度	20年度	21年度	22年度
経営改善指標	収入に対する事務費の削減(%)	目標	15.0	15.0	15.0	15.0
		実績	11.0	13.0	5.4	
事業成果指標	事業費に対する人件費の削減(%)	目標	11.8	11.8	11.8	11.8
		実績	13.0	14.0	13.4	
事業成果指標	助成対象者の増加(人)	目標	1,018	1,018	1,018	1,018
		実績	979	1,068	1,068	
事業成果指標	指導相談業務の充実(数)	目標	183	192	192	192
		実績	641	288	286	
顧客満足度指数	顧客満足度指数	目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

当財団は、県からの事業移管に伴う財源として40億円を借入し、その運用益で林業従事者の就労条件の改善や、育成・定着を図る事業を実施してきた。しかし、平成15年度に事業を移管されたまま、全額繰上償還したことで、平成16年度からは、財源を県補助金として継続実施している。

求職者を対象に体験講習を実施するなど雇用拡大の推進を図ると共に、基幹林業作業士の育成など、教育制度の充実に努めた。

一方、高齢による退職者が増えた結果、林業従事者の減少が進み、助成対象者数は横ばい状態である。今後の労働力確保が重要な課題と思われる。

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
・受託事業収入の増加により経常収入は3百万円増加したが、対応する事業費も、受講料・委託費などが増加し、6百万円増加となったため、経常収支は前年度よりも悪化し、8百万円の赤字で終了している。 ・担い手育成準備引当資産の取崩により補填できるため、財政的には安定しているが、次年度予算も赤字予算であり、赤字金額が大きくなっている就労条件の改善等事業などの会計については、今後の事業形態について、長期的視点からの検討が望まれる。	